



## 2020年 プログラム近況報告 フィリピン レイテ地域開発プログラム

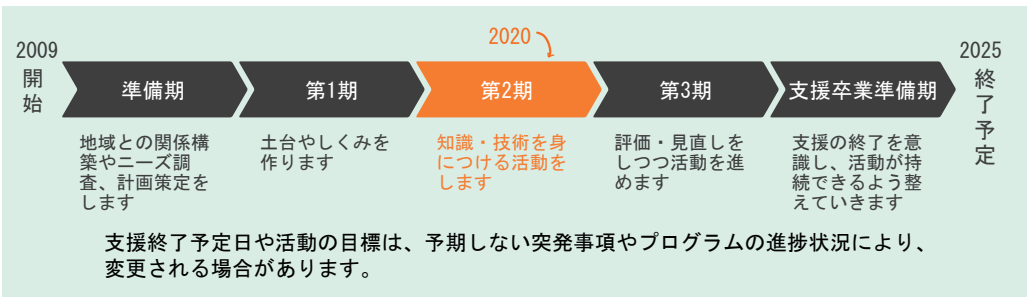
### 地域を代表し、皆さまに感謝いたします

レイテ地域の子どもたちのための皆さまのご支援に、心から感謝いたします。今年の最大の成果は、栄養改善による低体重児の減少です。家庭菜園の研修や啓発により達成することができました。

今後最大の課題は、子どもの識字率と、若者の非行率です。子どもたちが自覚を持ち、より良い決断ができるよう、学習環境を整えていきたいと思えます。皆さまからのご支援により、子どもたちの識字率とライフ・スキルを向上させることができます。継続的なご支援をありがとうございます。



ボニファシオ・M・カラパン  
レイテ地域開発プログラム マネージャー



# ご支援により、レイテ地域の子どもたちが よりよい環境で育つことができます



**368**人

の10代の子どもたちが、HIV/エイズの啓発研修を受け、その知識を地域で共有できるようになりました。



**3,625**人

の子どもたちが、選挙で投票することの大切さを学び、子どもたちの権利を守れるリーダーを選びました。



**3,268**人

の子どもたちが通う学校で、教育省の指導のもと、子どもの保護に関する方針が定められました。



**517**戸

の家族が、体罰ではなく子どもの権利を尊重した肯定的な教育方法や責任、家族の結束、子どもの意見を尊重することを学びました。



「野菜の栽培方法について学びました。野菜のおかげで元気でいられるので、私たちは自分たちで作った野菜を食べるのが大好きです」

ケントちゃん、12歳（左端）



## 地域の子どもたちが活動できるよう、 役員として働けることが嬉しいです！

「私は内気な性格だったので、人と交わることや、学校や地域の活動に参加することが苦手でした。また、私たちの村には、子どもたちのための活動が多くありませんでした」と、12歳のアシュリー・ジェイドちゃん（マイクを持っている子）は言います。

「ワールド・ビジョンの支援を通じ、子どもの権利と責任について学びました。また自分の能力を伸ばすために、さまざま活動に参加する権利があることを知りました。今では活動に参加するようになり、友だちもできました」

「これをきっかけに、より多くの子どもたちが活動に参加できるように、子どもクラブの運営の手助けをしたいと思うようになりました。子どもクラブの役員に選ばれ、とても嬉しいです。積極的に、周りの子どもたちと学んだことを共有していきたいです」

# ご支援いただきありがとうございます。

貧困の原因を根本から解決することで生きることが  
困難な2億人以上の子どもたちの生活が改善しました  
(ワールド・ビジョン全体での数字です)

「子どものために栄養価の高い食事を作る方法を学びました。  
息子が野菜を好きになってくれたので、食べさせやすくなりました」

- ジェイミーさん、母親

## フィリピン レイテ地域開発プログラム 2019年度(2018年10月1日～2019年9月30日)

### 会計報告

プログラム支援額	(単位: 円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	32,125,200
前期からの繰越額	40
プログラム支援額合計	32,125,240
プログラム支出額	
経済プロジェクト	12,020,928
保健・栄養プロジェクト	9,787,477
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	10,263,680
プログラム支出額合計	32,072,085
次期繰越額	53,155

### 活動内容

- \$ **経済プロジェクト**
  - CoMSCA(貯蓄グループ)の設立・運営支援
  - 農家への有機農法の推進
- + **保健・栄養プロジェクト**
  - 子どもの栄養改善を推進する  
地域の指導者グループの設置
  - 地域指導者による栄養改善の啓発
  - 若者へのHIV/エイズの啓発
- 👥 **スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**
  - 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
  - チャイルドの定期的なモニタリング
  - 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL: 03-5334-5351

Eメール: [dservice@worldvision.or.jp](mailto:dservice@worldvision.or.jp) ホームページ: [www.worldvision.jp](http://www.worldvision.jp)

プログラム番号: PHL-196206